

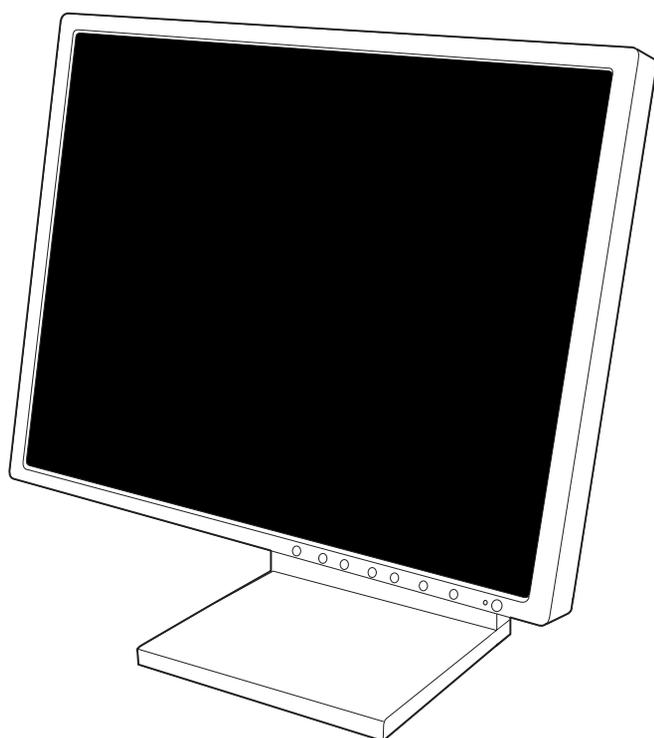
NEC

マルチシンク液晶ディスプレイ

MultiSync® LCD2080UX+

(L202EV)

取扱説明書



- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書は「保証書」・「NECサービス窓口一覧表」と共に大切に保管してください。

もくじ	ページ
1. ご使用前の前に	2
◆ 特長	2
2. 安全のために必ず守ること	3
3. 各部の名称	6
◆ 本体正面	6
◆ 本体背面	7
◆ 付属品の確認	7
4. 接続	8
◆ 信号ケーブルの接続	8
◆ 電源の接続	10
◆ ケーブルカバーの取り付け	10
5. 画面調節	11
◆ 画面の調節	11
◆ OSD 機能	12
6. 機能	13
◆ 自動画面表示	13
◆ パワーマネジメント機能 / 画面拡大機能 / Plug & Play 機能 / OSD ロック	14
◆ HOT KEY 機能 / ノータッチオートアジャスト機能 / OFF TIMER 機能 / 色調補正機能 / 自動入力選択機能	15
◆ DVI SELECTION / シャープネス機能 / オートブライテネス機能 / ロングケーブル補正機能	16
◆ Windows® セットアップ	17
7. 困ったとき	19
◆ 故障かな?と思ったら	19
◆ 保証とアフターサービス	20
◆ 本機を廃棄するには (リサイクルに関する情報)	20
8. 付録	21
◆ 仕様	21
◆ アドバンスドメニュー	22
◆ 市販のアームを取り付けるとき	24
◆ 本体を縦形に回転する	25
◆ TCO'03	26
◆ さくいん	裏表紙

ご使用前の
安全のために...

各部の
名称

画面
調節
接続

機
能

困
っ
た
と
き

付
録

1 ご使用の前に

＊特長

- ・20.1型(51.0cm) UXGA対応パネル採用/1677万色 色表示
 - ・広視野角(左右・上下各176°)
 - ・高応答速度(16ms)
 - ・デジタル、アナログ信号2入力対応 [DVI-I(INPUT1) , ミニD-SUB15ピン / DVI-D(INPUT2)]
 - ・ロングケーブル補正機能
 - ・アドバンスト・オートアジャスト機能
 - ・色再現国際規格[sRGB]対応・新色調補正機能「ナチュラルカラーマトリクス」搭載
 - ・高さ調節・90°回転(ピボット)機能採用
 - ・省スペース電源内蔵タイプ
 - ・安心の3年保証サービス
- さらに当初1年間は全国無料出張サービスにも対応
(別紙「無料出張サービス規定」を参照願います。)

ご使用の
安全のため
に…

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。
本機は付属の電源コードおよび信号ケーブルを使用した状態で VCCI 基準に適合しています。



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

本商品は家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

本製品はスウェーデンの労働団体 TCO により定められた、低周波電磁界、エルゴノミクス、省エネルギー、環境保護に対する規格である TCO' 03 規格に適合しています。



本製品は JEITA 「PC グリーンラベル制度」の審査基準(2003 年度版)を満たしています。
詳細は、Web サイト <http://www.jeita.or.jp> をご覧ください。

ディスプレイの回収・リサイクル

資源有効利用促進法に基づき、家庭から出される使用済みディスプレイの回収・リサイクルをする「PCリサイクル」が2003年10月より開始されます。当社ではこれを受け、回収・リサイクル体制を構築し、10月1日より受付開始します。10月以降購入されたディスプレイのうち、铭板に「PCリサイクル」が表示されている商品*は、ご家庭からの排出時、当社所定の手続きにより新たな料金負担なしで回収・リサイクルいたします。

事業者から排出される場合は、産業廃棄物の扱いとなります。(P 20: 本機を廃棄するには)

* 「PCリサイクル」の表示のない商品は、排出時、お客様に回収・リサイクル料金をご負担頂きますので、あらかじめご了承ください。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Windows® は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh は、米国アップルコンピュータ社の登録商標です。

MultiSync® は、NEC 三菱電機ビジュアルシステムズ株式会社の登録商標です。

VESA® は、Video Electronics Standards Association の米国等における登録商標です。

その他の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの		注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
--	-----------	---	--	-----------	-------------------------------------

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従いおこなってください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでください。		必ずアースリード線を接地(アース)してください。
	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。		高圧注意(本体後面に表示)

お願い : 取扱い上、特に守っていただきたい内容

お知らせ : 取扱い上、参考にしていただきたい内容

: 参考にしていただきたいページ

【ミニ解説】 : 専門用語の簡単な説明

2 安全のために必ず守ること

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



故障（画面が映らないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。

裏ぶたをはずさない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。

傾斜面や不安定な場所に置かない



禁止

落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

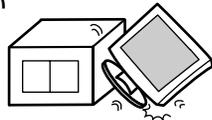
電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

熱器具のそば
重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったり、折り曲げたまま力を加えたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因になります。

キャビネットを破損したときは使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。

異物をいれない

特にお子さまにご注意



禁止

火災・感電の原因になります。

正しい電源電圧で使用する



指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因になります。一般のご家庭のコンセント（AC100V）でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V以外（最大240V）でご使用の際は、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

修理・改造をしない



修理・改造禁止

けが・火災・感電の原因になります。

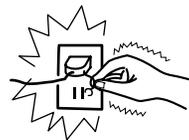
ポリ袋で遊ばない



禁止

特にお子さまにご注意
本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因になります。

アースリード線を挿入・接触しない



禁止

電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因になります。

電源プラグのアースリード線を接地（アース接続）する

故障のときに感電の原因になります。アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。



接地

雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない

雷が鳴り出したら電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。



接触禁止

風呂場や水のかかるところに置かない

水などが液晶ディスプレイの内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因になります。



水ぬれ禁止

液晶を口にしない

液晶パネルが破損し、液晶が漏れ出た場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりしないようにしてください。中毒を起す恐れがあります。万一口に入ってしまったら、目に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。手や衣類に付いてしまった場合は、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。



警告

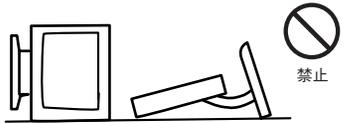
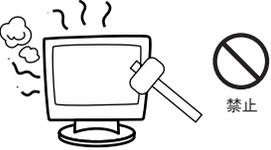
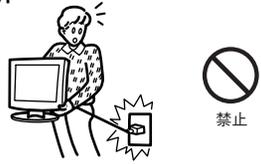
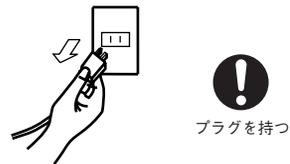
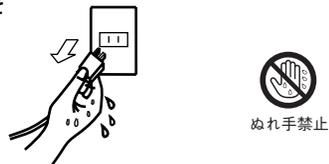
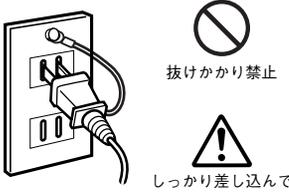
ご使用の前に
安全のために...

⚠ 注意

設置のときは次のことを守りください。

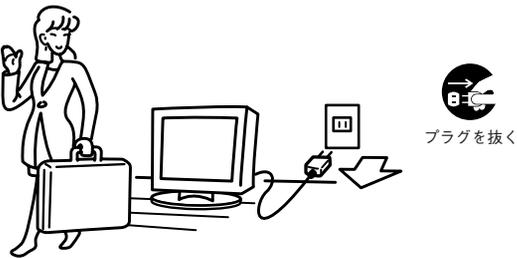
風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

ご使用の前に
安全のために…

<p>狭い所に置かない</p> 	<p>あお向けや横倒し、さかさまにしない</p> 	<p>直射日光や熱器具のそばに置かない</p> 
<p>布などで通風孔をふさがない</p> 	<p>屋外での使用禁止</p> 	<p>湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない</p> 
<p>車載用禁止</p> <p>車載用など移動用途には使用できません。故障の原因になることがあります。</p> 	<p>本商品は屋内での使用を想定しています。屋外では使用しないでください。故障の原因となる場合があります。</p>	
<p>液晶パネルに衝撃を加えない</p> <p>液晶パネル面を固いものでたたいたりして衝撃を加えないでください。破損してけがや故障の原因になります。</p> 		<p>接続線をつけたまま移動しない</p> <p>火災・感電の原因になります。電源プラグや機器間の接続線ははずしたことを確認のうえ、移動してください。</p> 
<p>電源プラグを持って抜く</p> <p>コードを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因になります。</p> 	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</p> <p>感電の原因になります。</p> 	
<p>電源プラグを奥までさしこむ</p> <p>電源プラグは奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因になることがあります。</p> 	<p>お手入れの際は電源プラグを抜く</p> <p>感電の原因になります。During servicing, disconnect the plug from the socket-outlet.</p>  <p>チルトスタンドに指をはさまない</p> <p>角度/高さ調節時に指をはさむとけがの原因になります。</p> 	
<p>液晶ディスプレイを廃棄する場合</p> <p>液晶ディスプレイに使用している蛍光管(バックライト)には水銀が含まれています。ご自身で廃棄するのは大変危険ですので、お止めください。本機を廃棄する場合は、資源有効利用促進法に基づく、回収・リサイクルにご協力ください。(P20: 本機を廃棄するには)</p>		

⚠ 注意

長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く



1年に一度は内部掃除を

内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。内部掃除は販売店にご依頼ください。



電源プラグのほこりなどは定期的にとる

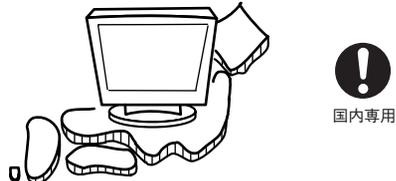
火災の原因になります。1年に一度は電源プラグの定期的な清掃と接続を点検してください。



ご使用の前に
安全のために...

液晶ディスプレイの上手な使い方

日本国内専用です For use in Japan only



この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。またこの商品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。

This color monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.

キャビネットのお手入れ



お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには水でうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

上手な見方

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約40~70cmはなれたぐらいが見やすく目の疲れが少なくなります。明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。また、連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。

キャビネットを傷めないために



キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどでふくと変質したり、塗料がはげる原因となります。(化学ぞうきんご使用の際は、その注意書きに従ってください。) また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変色したり、変質するなどの原因となります。

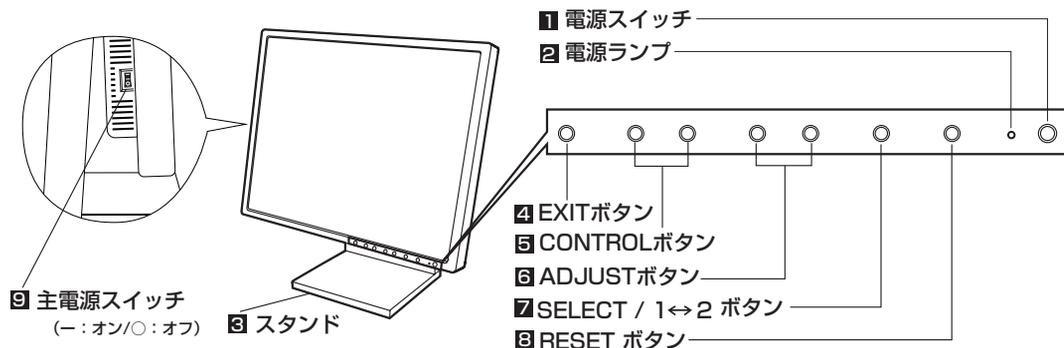
液晶パネルのお手入れ



液晶パネルの表面にほこりや汚れがついているときは、柔らかい布でやさしく拭いてください。表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、叩いたりしないでください。また、液晶パネルは壊れやすいので強く押ししたり、強い力を加えたりしないでください。パネルの表面が変色したり、変質するなどの原因となりますので、OAクリーナーは使用しないでください。

3 各部の名称

※ 本体正面



1 電源スイッチ

電源を入/切するときに押します。

お願い 電源を短時間のうちにひんぱんに入/切しないでください。故障の原因となることがあります。

2 電源ランプ

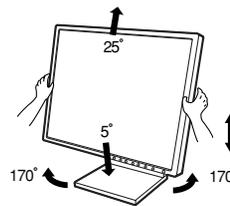
電源を入れたときは電源ランプは緑色に点灯します。パワーマネージメント機能の作動中は橙色に点灯します。
(P14)

3 スタンド

見やすい角度と高さに調節します。

右図のように本体を両手でささえて、液晶画面を押さないようにしてお好みの角度と高さにあわせてください。最大調節角度は、右図のとおりです。

注意 角度/高さ調節時に、指をささないように気付けてください。けがの原因となることがあります。



4 EXIT ボタン

OSD 画面を消します。サブメニューの時はメインメニューに戻ります。

5 CONTROL ボタン

調節する項目を選びます。

6 ADJUST ボタン

CONTROL ボタンと SELECT/1↔2 ボタンで調節項目を選んだあと、このボタンを押してお好みの画面に調節します。

7 SELECT / 1↔2 ボタン

OSD 画面が表示されていないとき
信号入力コネクター (INPUT1 または 2) を選択します。

OSD 画面が表示されているとき
選んだ調節項目を決定します。

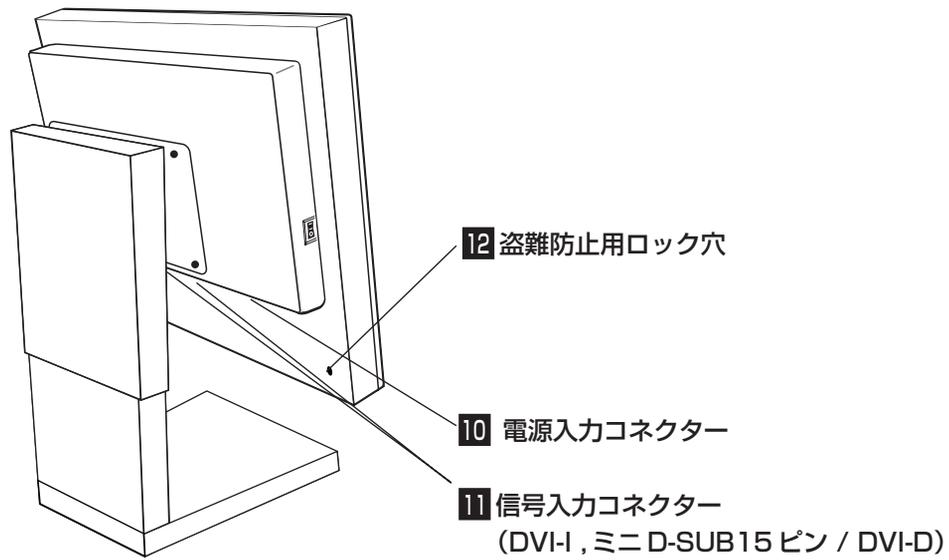
8 RESET ボタン

現在表示中の OSD メニュー内の項目のリセット画面を表示します。(P12)

9 主電源スイッチ

出荷時はオンになっています。長期にわたって使用しないときはオフにしてください。

※ 本体背面



10 電源入力コネクタ

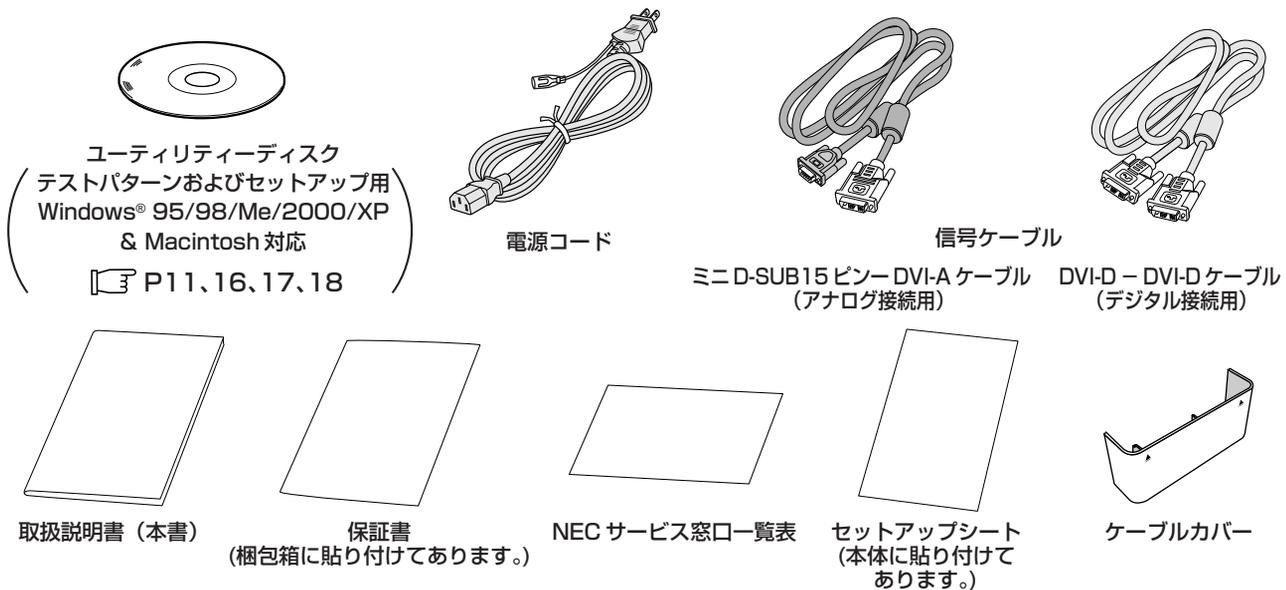
11 信号入力コネクタ DVI-I (INPUT1), ミニ D-SUB15 ピン / DVI-D (INPUT2)

12 盗難防止用ロック穴

盗難防止用のキー (Kensington 社製) を取り付けられます。

※ 付属品の確認

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。
万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。



【ミニ解説】

- DVI-I : デジタル入力とアナログ入力の両方に対応している DVI 端子
どちらかの入力を接続するケーブルによって使い分けが可能
- DVI-D : デジタル入力のみに対応している DVI 端子
- DVI-A : アナログ入力のみに対応している DVI 端子

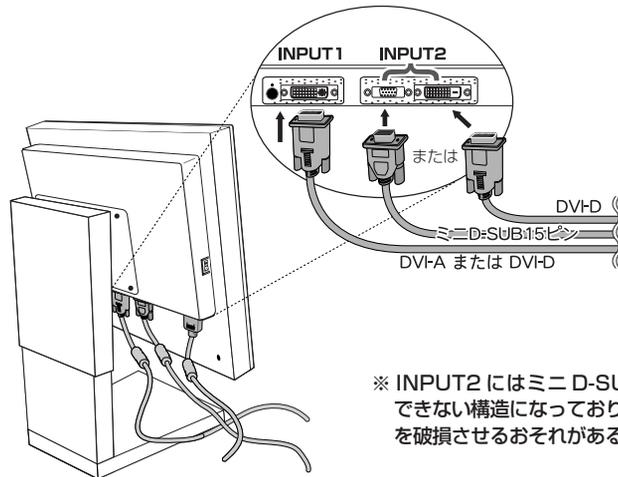
4 接続

※ 信号ケーブルの接続

信号ケーブルおよび変換アダプターは、接続後必ずそれぞれの固定ネジで確実に固定してください。

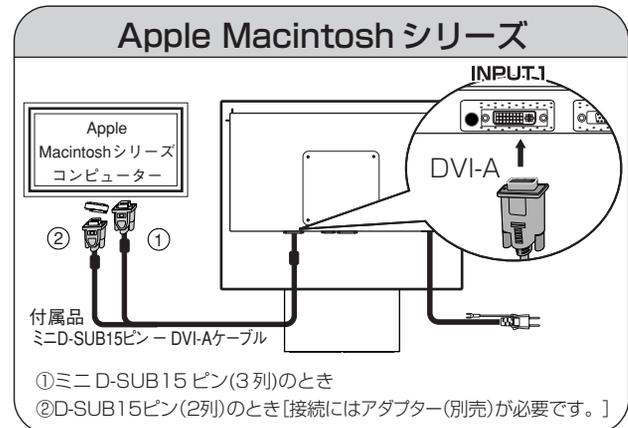
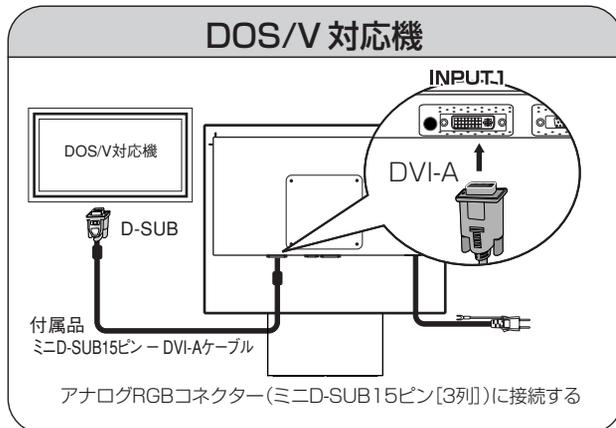
お願い

信号ケーブルを接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってください。



※ INPUT2にはミニD-SUB15ピンとDVI-Dは同時に接続できない構造になっております。無理に接続するとコネクタを破損させるおそれがあるため、同時に接続しないでください。

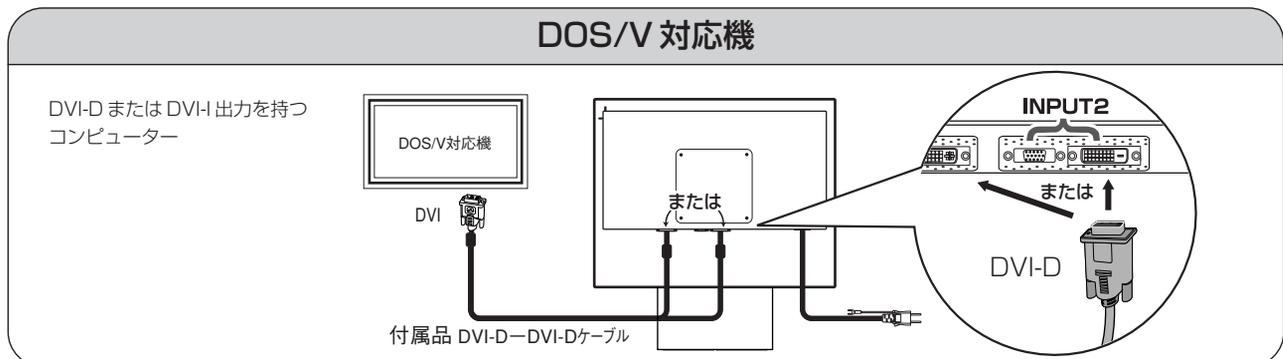
・アナログ入力によるコンピューターへの接続（付属のミニD-SUB15ピン-DVI-Aケーブルを使用）



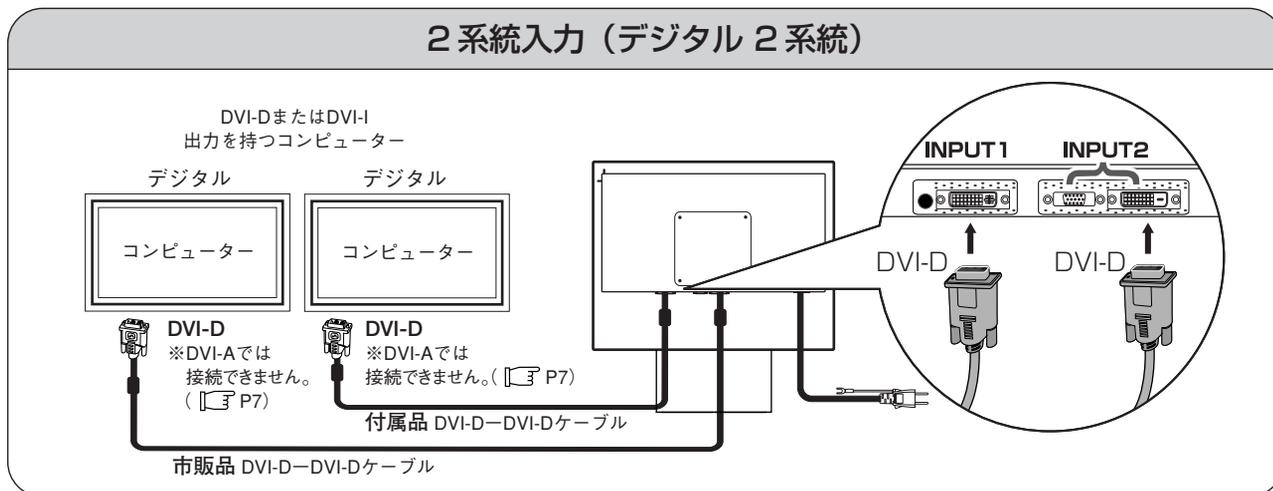
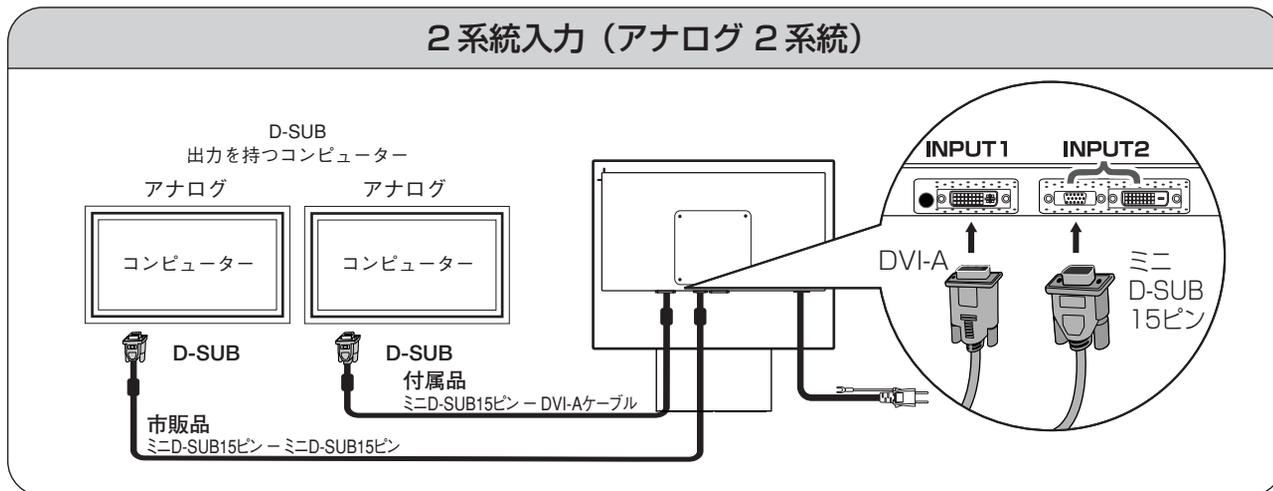
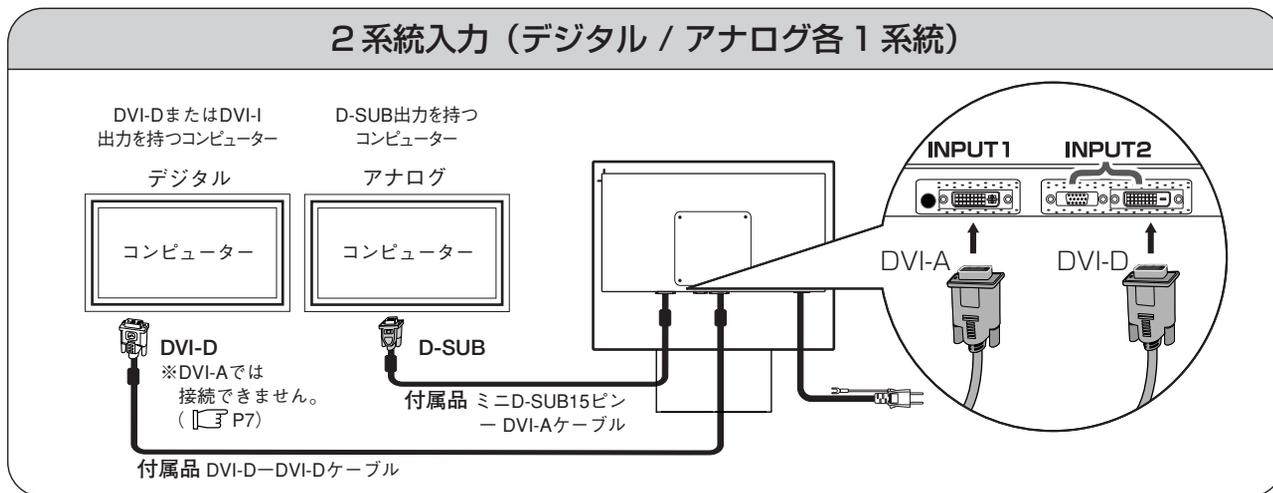
お願い

Apple Macintosh シリーズコンピューターは、モデルによりアナログRGB出力コネクタが異なりますので、コネクタを確認のうえ①または②のどちらかの方法で接続してください。

・デジタル入力によるコンピューターへの接続（付属のDVI-D-DVI-Dケーブルを使用）



・2系統入力によるコンピューターへの接続

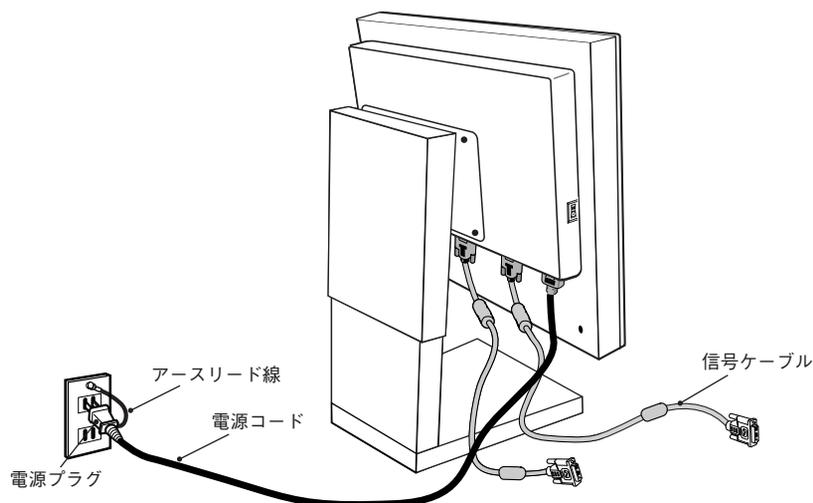


お願い

市販品のケーブルを接続してお使いいただく場合、本機との組合せにおいて、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に適合しない場合がありますのでご注意願います。

※ 電源の接続

電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクタに奥までしっかり差し込みます。
アースリード線を接地（アース接続）してから電源プラグを AC100V 電源コンセントに接続してください。
コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、電源容量を確認してください。（0.7A 以上必要です。）



⚠ 警告

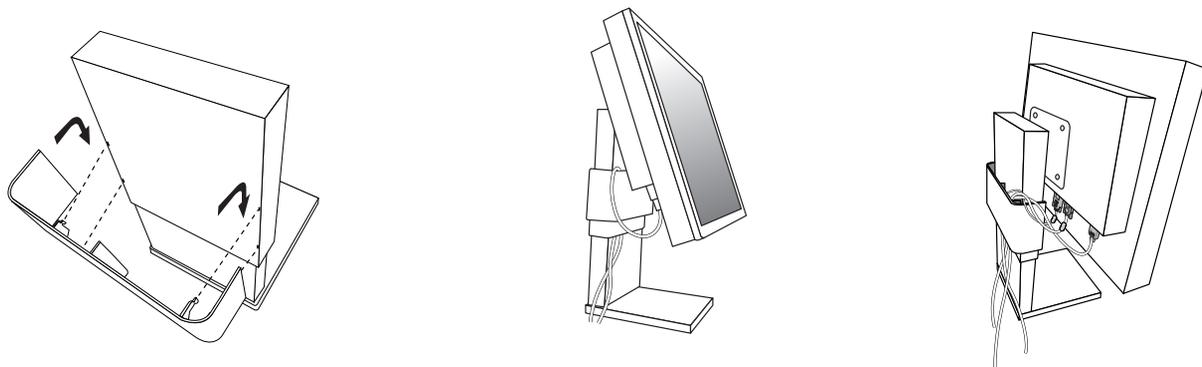
表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
本機には一般のご家庭のコンセント（AC100V）でお使いいただくための電源コードを添付しております。
AC100V 以外（最大 240V）でご使用の際は、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。
電源プラグのアースリード線は必ず接地（アース）してください。
尚、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。
また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

お願い

電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。
This socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

※ ケーブルカバーの取り付け

ケーブルをまとめ、ケーブルカバーを取り付けます。
ケーブルカバーは前面にも背面にも取り付けることが可能です。
ケーブルカバーは▲マークがある方を上にして取り付けてください。スタンドの前面または背面にある 4 つの穴にケーブルカバーのツメを矢印のように刺しこんでください。



5 画面調節

※ 画面の調節（アナログ入力のみ）

画面の調節方法として「自動調節」と「マニュアル調節」の2種類があります。

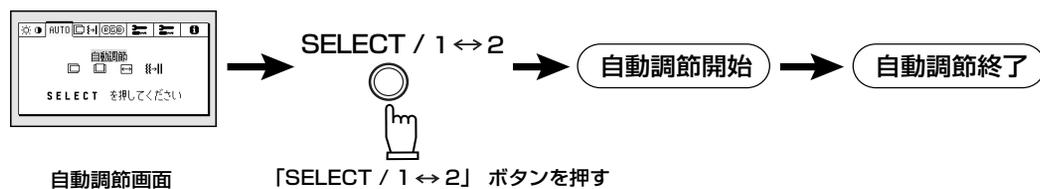
本機をコンピューターと接続したときは、最初に「自動調節」をおこなってください。その後、調節をおこなう必要がある場合は、「マニュアル調節」をおこなってください。

お願い

本機は水平周波数：31.5～91.1kHz、垂直周波数：50～85Hz対応となっていますが、この範囲内であっても入力信号によっては正しく表示できない場合があります。この場合は、コンピューターの解像度を変更してください。

1. 自動調節

- (1) 本機およびコンピューターの電源を入れてください。
- (2) 画面全体に白い画像（ワープロソフトの編集画面など）を表示します。
- (3) OSD画面で「自動調節」を選び、「SELECT/1↔2」ボタンを押してください。入力された信号を本機のマイコンが検出し、左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズ及び位相の自動調節を開始します。自動調節中は「実行中」の文字が表示されます。
- (4) 「実行中」の表示が消え、元の画面が表示されたら、調節完了です。「EXIT」ボタンを押し、OSDを消してください。



お願い

- DOSプロンプトのように文字表示のみの場合や画面いっぱいに画像が表示されていない場合は、自動調節がうまく機能しない場合があります。
- コンピューターやビデオカード、解像度によっては、自動調節がうまく機能しない場合があります。この場合は、マニュアル調節でお好みの画面に調節してください。
- 白い部分が極端に少ない画像の場合は、自動調節がうまく機能しない場合があります。

2. マニュアル調節

- (1) 本機およびコンピューターの電源を入れてください。
- (2) 「OSD機能」（ P12）を参照のうえ、調節項目を選択します。
- (3) ADJUSTボタンを押してお好みの画面に調節します。

お知らせ

パワーセーブモードから復帰する場合は、信号の種類に関係なく自動調節機能が働く場合があります。
（ P22 アドバンスメニュー TAG3）
付属のユーティリティーディスク内の調節用画面（テストパターン）を使用すると、調節がより簡単におこなえます。

〈テストパターンの表示方法〉

・"Windows®" を使用している場合

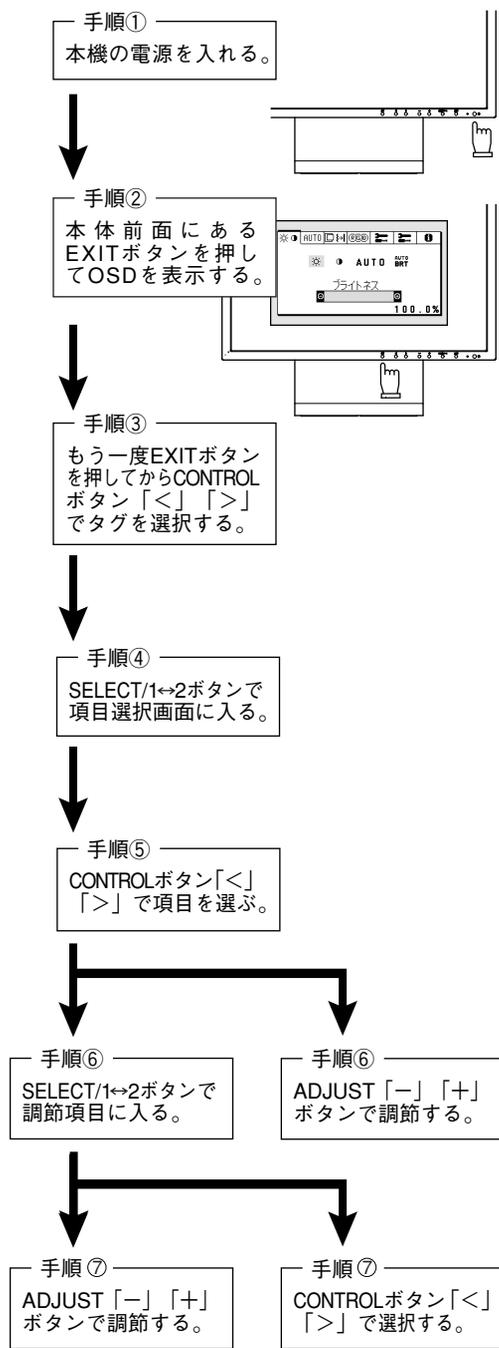
付属のユーティリティーディスク内の "Pattern¥Testptn.exe" を起動します。
ユーティリティーディスク内の "readme.txt" には使用上の注意事項が記載されていますので、使用する前に必ず読んでください。
テストパターン画面は、キーボードの適当なキーを押すか、マウスをクリックすると消えます。

・"Macintosh" を使用している場合

付属のユーティリティーディスク内の "Pattern¥Test-mac" を起動します。
ユーティリティーディスク内の "readme.txt" には使用上の注意事項が記載されていますので、使用する前に必ず読んでください。
テストパターン画面は、キーボードの適当なキーを押すかマウスをクリックすると消えます。

※ OSD機能

本機にはOSD (On Screen Display) 機能がついていますので、OSD画面により画面の調節などができます。



その他、OSDで操作方法を表示している場合はそれに従う。

おしらせ

EXITボタンを押すとOSD画面はすぐに消えます。また、上記のボタンのいずれも押さずOSDオートオフで設定された時間が経過するとOSD画面は自動的に消えます。(工場設定は30秒です。)

グループアイコン	項目	内容
	ブライツネス	画面の明るさを調節します。
	コントラスト	コントラストを調節します。
	オートコントラスト (アナログのみ)	コントラストを自動調節します。
	オートブライツネス	画面表示に白い部分が多くなると自動的に輝度を下げ、まぶしさを低減させる機能を常に動作させるかどうかを切り替えます。
AUTO 自動調節(アナログのみ)	自動調節	左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズ位相を自動調節します。(P11)
	左/右	左右方向の表示位置を調節します。
	下/上	上下方向の表示位置を調節します。
	水平サイズ(アナログのみ)	画面に縦横が現われるときや左右の画面サイズがあていないときに調節します。
	位相(アナログのみ)	画面に横方向のノイズが表示されるときに調節します。また、文字がにじんだり、輪郭がはつきりしないときに使用します。
	1 2 3 5	あらかじめ設定されている色の設定値を選択します。設定値は自由に決定することができます。
	sRGB	ディスプレイごとの色合いの差を小さくするために定められた、色再現国際規格sRGBに対応した色で表現します。(調節できません。)
	N(NATIVE)	液晶パネル本来の色合いで表示します。(調節できません。)
	SHARPNESS	画面のシャープさを設定します。(P16)
	EXPANSION MODE	画面の拡大方法を設定します。(P14)
	VIDEO DETECT	2つのコンピューターが接続されているときにビデオ信号の切替方法を選択します。(P15)
	DVI SELECTION	DVI-1 (INPUT1)コネクタの入力モードを変更します。(P16)
	OFF TIMER	設定された時間後に、自動的に電源がきれます。(P15)
	言語切替 (LANGUAGE)	OSDメニューの表示言語を切り替えます。
	OSD位置	OSDメニューの位置を調節します。
	OSDオートオフ	OSDメニューが自動的に消えるまでの時間を設定します。
	OSDロック	誤って調節してしまうことを防ぐためのOSDメニュー操作禁止を設定、解除できます。OSDロック状態でも、コントラストとブライツネスは調節可能です。(P14)
	OSD ROTATION	OSDメニューの表示が90°回転して表示されます。
	RESOLUTION NOTIFIER	最適の解像度以外の信号を入力している場合、推奨信号の案内画面を表示するかしないかを切り替えます。
	HOT KEY	ブライツネスとコントラストを直接調節する機能をON/OFFします。(P15)
オールリセット	現在表示中の入力信号コネクタ側のブライツネス、コントラスト、オートブライツネス、画面調節、カラー調節、SHARPNESS、EXPANSION MODE、OFF TIMER、OSD位置、OSDオートオフ、表示モードを出荷時の状態に戻します。	
	表示モード	入力している信号の情報を表示します。ディスプレイが判別を間違えた時、コンピューターの解像度にあわせられます。
	MONITOR INFO.	MODEL(形名)とSERIAL NUMBER(製造番号)を表示します。

6 機能

※ 自動画面表示

本機は下表に示す種類のタイミングの自動判別を行い画面情報を設定しますので、コンピューターに接続すると、自動的に適切な画面を表示します。ただし、コンピューターによっては画面にちらつきやにじみが生じる場合があります。その場合は画面調節（ P11）をおこなってください。

工場プリセットタイミングで表示したあとでも、調節ボタンでお好みの画面に調節（ P11）できます。この場合、調節後の画面情報が記憶されます。

<工場プリセットタイミング>

解像度	周波数		備考
	水平	垂直	
640 × 480	31.5kHz	60Hz	
640 × 480	35.0kHz	67Hz	Macintosh
640 × 480	37.9kHz	73Hz	
640 × 480	37.5kHz	75Hz	
640 × 480	43.3kHz	85Hz	
720 × 350	31.5kHz	70Hz	
720 × 350	37.9kHz	85Hz	
720 × 400	31.5kHz	70Hz	
720 × 400	37.9kHz	85Hz	
800 × 600	35.2kHz	56Hz	
800 × 600	37.9kHz	60Hz	
800 × 600	48.1kHz	72Hz	
800 × 600	46.9kHz	75Hz	
800 × 600	53.7kHz	85Hz	
832 × 624	49.7kHz	75Hz	Macintosh
1024 × 768	48.4kHz	60Hz	
1024 × 768	56.5kHz	70Hz	
1024 × 768	60.0kHz	75Hz	
1024 × 768	68.7kHz	85Hz	
1152 × 870	68.7kHz	75Hz	Macintosh
1152 × 900	61.8kHz	66Hz	SUN
1280 × 960	60.0kHz	60Hz	
1280 × 960	74.8kHz	75Hz	Macintosh
1280 × 1024	64.0kHz	60Hz	
1280 × 1024	80.0kHz	75Hz	
1280 × 1024	81.1kHz	76Hz	SUN
1280 × 1024	91.1kHz	85Hz	
1600 × 1200	75.0kHz	60Hz	推奨信号タイミング

- 本機は入力コネクタ毎に 60 種類のタイミングを記憶できる機能があります（ユーザーメモリー機能）。記憶させたい信号を入力し、調節ボタンでお好みの画面に調節（ P11）するとタイミングおよび画面情報が自動的に記憶されます。

おしらせ

- 入力信号の識別は、水平周波数・垂直周波数・同期信号極性・同期信号タイプによりおこなわれています。記憶させたい信号が、すでに記憶させているタイミングに対して次の条件のいずれかを満足すると、この信号は別のタイミングとして記憶されます。
 - ・ 水平周波数が約 1.0kHz 以上異なっている
 - ・ 垂直周波数が約 1.0Hz 以上異なっている
 - ・ 同期信号極性が異なっている
 - ・ 同期信号タイプが異なっている
- 61 種類目の信号を記憶させた場合は、1 番目のユーザーメモリータイミングが消去されます。
- 「オールリセット」を実行すると全てのユーザーメモリーに記憶された値が消去されます。(信号入力コネクタ別)
- 複合同期信号を使用する場合、信号の種類によっては画面の上部が曲がるなど、画面が正しく表示されないことがあります。
- 本機は水平周波数：31.5～91.1kHz、垂直周波数：50～85Hz 対応となっておりますが、この範囲内であっても入力信号によっては正しく表示できない場合があります。この場合は、コンピューターの解像度を変更してください。
- インターレース信号には対応していません。
- 画面拡大機能を OFF 以外に設定（ P14）して解像度 1600 × 1200 以外の信号を入力した場合は、拡大表示となるため、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。

※ パワーマネージメント機能

本機の電源を入れたままでも、コンピューターを使用しないときに本機の消費電力を減少させる機能です。本機の画面が暗くなるとともに電源ランプ（ P6）が橙色に点灯します。この機能は VESA®DPMS™ 対応パワーマネージメント機能を搭載しているコンピューターと接続して使用する場
合にのみ機能します。

モード	消費電力	電源ランプ
通常動作時	54W以下	緑色点灯
パワーセーブモード時	1W以下	橙色点灯
主電源スイッチOFF時	0.1W以下	点灯無し

【ミニ解説】 DPMS : Display Power Management Signaling の略です。

水平または垂直同期信号が OFF 状態になっているにもかかわらず、ビデオ信号(R,G,B)が出力されているようなコンピューターについては、パワーマネージメント機能が正常に作動しない場合があります。

液晶ディスプレイの画面が暗く電源ランプが橙色に点灯している場合：

パワーマネージメント機能を搭載しているコンピューターと接続して使用の場合、電源を入れたままの状態
で一定時間使用しないとパワーマネージメント機能が作動し、画面が暗くなり電源ランプが橙色に点灯
します。このときは、キーボードの適当なキーを押すかマウスを動かすと、画面が復帰します。
画面が復帰しない場合またはパワーマネージメント機能のないコンピューターと接続して使用の場合、
信号ケーブルが外れているかコンピューターの電源が「切」になっていることが考えられますので、ご
確認ください。

※ 画面拡大機能（「EXPANSION MODE」 P12）

自動的に表示画面を拡大する機能です。1600 ドット× 1200 ラインより低い場合に機能します。

● FULL

画面表示を 1600 × 1200 ドットに拡大します。

● ASPECT

縦横寸法比率を変えずに画面を拡大します。

● OFF

入力解像度のままで表示します。（画面を拡大しません。）

● CUSTOM

デジタル表示の時のみ有効になります。1600 × 1200 以外の解像度にした時、コンピューターのグラフィッ
クボードによっては、1600 × 1200 と誤ってしまう場合がありますが、この機能で適切な解像度に合わせる
ことができます。

おしらせ 一部の解像度では画面全域には拡大されません。入力信号によっては、表示画面が縦または横方向に十分に
拡大されないことがあります。

※ Plug & Play 機能

本機は VESA® の DDC™2B 規格に対応しているため、この規格に対応したコンピューターと接続した場合には、
本機の表示画素数、周波数、色特性などの情報をコンピューターが読み出し、本機に最適な画面が自動的に設定さ
れます。詳しくはコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

【ミニ解説】 DDC : Display Data Channel の略です。

※ OSD ロック（ P12）

OSD ロック画面を表示している状態で、操作を行います。

● OSD メニューの操作をロックする

「SELECT/1↔2」、 「+」 ボタンを同時に押すと、OSD がロックされ OSD オートオフで設定された時間後に
OSD メニューは消えます。

● ロックを解除する

OSD が表示されている状態で、「SELECT/1↔2」、 「+」 ボタンを同時に押すとロックが解除されます。

※ HOT KEY 機能 (P12)

HOT KEY を ON にした時、OSD が表示されていない状態で CONTROL 「<」「>」 ボタンでブライトネスを、ADJUST 「-」「+」 ボタンでコントラストを直接調節できます。

※ ノータッチ オートアジャスト機能 (NTAA : No Touch Auto Adjust) (800x600 以上の解像度のみ)

ユーザーメモリーに記憶されていない種類の信号が入力されると自動調節が実行されます。入力された信号を本機のマイコンが検出し、左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズ及び位相の自動調節を開始します。

パワーセーブモードから復帰する場合は、信号の種類に関係なく自動調節機能が働く場合があります。

(P22 アドバンスメニュー TAG3)

※ OFF TIMER 機能(P12)

1 時間から 24 時間まで、1 時間ごとの設定が可能です。ディスプレイ ON 後設定された時間で電源が切れますので、切り忘れても自動的に切れるため電力の削減になります。

※ 色調補正機能(「カラー調節」 P12)

お好みに応じて画面の色合いを調節することができます。

•sRGB

ディスプレイごとの色合いの差を小さくするために定められた、色再現国際規格 sRGB に対応した色で表現します。
(調節できません。)

•カスタム (1,2,3,5)

次の調節ができます。

① 色温度

白色の色温度を調節します。(5000 K ~ 9600 K)

5000 K (一側) にいくほど赤っぽく、9600 K (十側) にいくほど青っぽくなります。

② カラーコントロール

次のそれぞれの色について色合いが調節できます。

R : 赤色、Y : 黄色、G : 緑色、C : 水色、B : 青色、M : 紫色

+ または - ボタンを押すとレベルバーの左端または右端の色へ近づいていきます。

また「S:彩度」を選択すると、画面の色の濃さを調節できます。

③ カラーリセット

RESET を押せば①②で調節した値が、工場設定に戻ります。

•N(NATIVE)

液晶パネル本来の色合いで表示します。(調節できません。)

※ 自動入力選択機能(「VIDEO DETECT」 P12)

信号入力コネクタ (INPUT 1 または 2) のいずれか、または両方にコンピューターを接続した場合に、入力信号がある方のコネクタを自動的に選択する機能です。選択されているコネクタは OSD 画面のインフォメーションで確認できます。

•FIRST DETECT

現在表示しているコネクタのビデオ信号がなくなってしまうときに他のコネクタからビデオ信号を入力している場合は、ビデオ信号を自動的に切り替えます。

•LAST DETECT

現在表示しているコネクタのビデオ信号がなくなってしまうときに他のコネクタからビデオ信号を入力している場合は、ビデオ信号を自動的に切り替えます。さらに現在表示しているコネクタとは別のコネクタからビデオ信号が新たに入力されたときは、ビデオ信号を自動的に切り替えます。

•NONE

ビデオ信号の自動切替はおこないません。

※ DVI SELECTION (P12)

DVI-I コネクター (INPUT1) のみ設定できます。

- **AUTO**
DVI-I の入力を自動で判断します。
- **DIGITAL**
DVI-I の入力をデジタルにしたい場合を選択します。
変更後、コンピューターを再起動してください。
- **ANALOG**
DVI-I の入力をアナログにしたい場合を選択します。
変更後、コンピューターを再起動してください。

おしらせ コンピューターやビデオカードによっては、または添付以外の信号ケーブルをお使いのときは、AUTO がうまく機能しない場合があります。この場合は DIGITAL または ANALOG を選択してください。
アップルコンピュータ社 Power Mac シリーズ等で採用されている ADC 端子を装備したコンピューターを DVI 変換アダプターを使用して接続する場合は、DVI SELECTION を DIGITAL に設定してください。

※ シャープネス機能 (P12)

お好みに応じて、文字や画像のキレを調節することができます。
「-」または「+」ボタンでソフト/シャープを調節してください。
「RESET」ボタンを押せば調節した値が工場設定に戻ります。

※ オートブライトネス機能

画面表示に白い部分が多くなると、自動的に輝度を下げ、まぶしさを低減させる機能です。(P12)

※ ロングケーブル補正機能

長距離 (約 100m) *で信号ケーブルを使用したときでも、RGB の色ずれや信号の劣化を補正し、見やすい画面にします。

- アドバンスメニューに入り (P22)、TAG3 の AUTO SW を DETAIL に変更します。
- 電源スイッチでいったん OFF してから ON し、自動調節 (P11) をおこないます。色ずれと画質の劣化が補正され、見やすい画面になります。

※シンクオングリーンの場合

おしらせ Windows® を使用している場合は付属のユーティリティーディスク内の調節用画面 (テストパターン) を使用すると、調節がより簡単におこなえます。付属のユーティリティーディスク内の “Long Cable Pattern¥longadj.exe” を起動します。ユーティリティーディスク内の “readme.txt” には使用上の注意事項が記載されていますので、使用する前に必ず読んでください。テストパターン画面は、画面内の終了ボタンをクリックすると消えます。

※ Windows® セットアップ

Windows®をお使いの方は、次のそれぞれの方法で付属のユーティリティーディスクからセットアップ情報をコンピューターへインストールしてください。

<インストール方法及び Windows® 95 の設定>

1. Windows® 95 を起動します。
2. 【スタート】をクリックし、【設定】メニューより【コントロールパネル】を選びます。
3. 【コントロールパネル】内の【画面】のアイコンをダブルクリックすると、【画面のプロパティ】のウィンドウが表示されます。
4. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【ディスプレイの詳細】をクリックします。
5. 【ディスプレイの詳細】のウィンドウ内の【詳細プロパティ】(又は【ディスプレイの変更】)をクリックします。
6. 【ディスプレイの詳細プロパティ】のウィンドウ内に、【アダプタ】と【モニタ】が表示されますので、この内の【モニタ】をクリックし、右側の【変更】をクリックします。(又は“ディスプレイの種類”項の【変更】をクリックします。)
7. 【デバイスの選択】のウィンドウが表示されるので、この中から【ディスク使用】をクリックします。
8. 【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウが表示されますので、ユーティリティーディスクを入れて、【参照】をクリックします。
9. ドライブを指定して“INF¥2080UX+”のフォルダを選択し【OK】をクリックすると、【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウに戻るので【OK】をクリックします。
10. 【デバイスの選択】のウィンドウに戻るので、【OK】をクリックします。
※コンピューターの機種によっては、お買い上げ頂いた当社液晶ディスプレイの商品形名“NEC MultiSync LCD2080UX+”をリストの中から選択する必要があります。
11. 【ディスプレイの詳細】(又は【ディスプレイの変更】)のウィンドウに戻るので、【更新】、【OK】(又は【閉じる】)の順にクリックします。
12. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【OK】をクリックします。
※ NL2080UXP.icmは、アプリケーションソフトウェアがカラーマッチングに対応している場合のみ有効となります。又、この時、ディスプレイ側は、色調補正機能を“NATIVE”に設定して、ご使用ください。

<インストール方法及び Windows® 98/Me の設定>

1. Windows® 98 または Windows® Me を起動します。
2. 【スタート】をクリックし、【設定】メニューより【コントロールパネル】を選びます。
3. 【コントロールパネル】内の【画面】のアイコンをダブルクリックすると、【画面のプロパティ】のウィンドウが表示されます。
4. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【設定】をクリックします。
5. 【設定】メニュー内の【詳細】をクリックします。
6. 【詳細】のウィンドウ内の【モニタ】をクリックします。
7. 【モニタ】のメニュー内に、【変更】が表示されるのでこれをクリックします。
8. このとき“デバイスドライバの更新ウィザード”が表示されます。
ここで Windows® 98 の場合は【次へ】をクリックします。
ここで Windows® Me の場合は“ドライバの場所を指定する”をマークし【次へ】をクリックします。
9. “特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する”をマークします。
10. 【次へ】をクリックします。
11. 【ディスク使用】をクリックします。
12. 【ディスクからインストール】のウィンドウが表示されるので、ユーティリティーディスクを入れて、【参照】をクリックします。
13. ドライブを指定して“INF¥2080UX+”のフォルダを選択し【OK】をクリックすると、【ディスクからインストール】のウィンドウに戻るので【OK】をクリックします。
14. リストの中から“NEC MultiSync LCD2080UX+”を選択し、【次へ】をクリックします。
15. “次のデバイス用のドライバファイルを検索します”とのメッセージが出るので、【次へ】をクリックします。
16. “ハードウェアデバイス用に選択したドライバがインストールされました”と表示された後に【完了】をクリックします。
17. 【詳細】のウィンドウに戻るので、【適用】、【OK】(又は【閉じる】)の順にクリックします。
18. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【OK】をクリックします。
※ NL2080UXP.icmは、アプリケーションソフトウェアが、カラーマッチングに対応している場合のみ有効となります。又、この時、ディスプレイ側は、色調補正機能を“NATIVE”に設定して、ご使用ください。

<インストール方法及び Windows® 2000 の設定>

1. Windows® 2000 を起動します。
 2. 【スタート】をクリックし、【設定】メニューより【コントロールパネル】を選びます。
 3. 【コントロールパネル】内の【画面】のアイコンをダブルクリックすると、【画面のプロパティ】のウィンドウが表示されます。
 4. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【設定】をクリックします。
 5. 【設定】メニュー内の【詳細】をクリックします。
 6. 【詳細】のウィンドウ内の【モニタ】をクリックします。
 7. 【モニタ】のメニュー内に、【プロパティ】が表示されるので、これをクリックします。
 8. 【プロパティ】内の【ドライバ】タグをクリックします。
 9. 【ドライバ】メニュー内の【ドライバの更新】をクリックします。
 10. このとき「デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始」が表示されます。ここで【次へ】をクリックします。
 11. “このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する”をマークします。
 12. 【次へ】をクリックします。
 13. 【ディスク使用】をクリックします。
 14. 【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウが表示されるので、ユーティリティーディスクを入れて、【参照】をクリックします。
 15. ドライブを指定して“INF¥2080UX+”のフォルダを選択し【開く】をクリックすると、【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウに戻るので【OK】をクリックします。
 16. “NEC MultiSync LCD2080UX+”を選択し、【次へ】をクリックします。
 17. “ハードウェアデバイスのドライバをインストールします”とメッセージが表示されますので、【次へ】をクリックします。
 18. ここで、“デジタル署名が見つかりません”とのメッセージが表示されますので、そのまま“はい (Y)”をクリックしてインストールを続行します。
 19. “このデバイスに対するソフトウェアのインストールが終了しました”と表示された後に【完了】をクリックします。
 20. 【ディスプレイの変更】のウィンドウに戻るので、【閉じる】をクリックします。
 21. 残ったウィンドウ内（詳細メニュー）の【OK】をクリックします。
 22. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【OK】をクリックします。
- ※ NL2080UXP.icm は、アプリケーションソフトウェアがカラーマッチングに対応している場合のみ有効となります。又、この時、ディスプレイ側は、色調補正機能を“NATIVE”に設定して、ご使用ください。

<インストール方法及び Windows® XP の設定>

1. Windows® XP を起動します。
 2. 【スタート】をクリックし、【コントロールパネル】を選びます。
 3. (カテゴリ表示している場合)
【作業する分野】の中から【デスクトップの表示とテーマ】をクリックし、【作業】の中から【画像解像度を変更する】をクリックします。
 - (クラシック表示している場合)
【コントロールパネル】内の【画面】のアイコンをダブルクリックすると、【画面のプロパティ】のウィンドウが表示されます。
 4. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【設定】をクリックします。
 5. 【設定】のメニュー内の【詳細設定】をクリックし【モニタ】と表示されたタグをクリックします。
 6. 【プロパティ】をクリックし、メニュー画面内の【ドライバ】と表示されたタグをクリックして、【ドライバの更新】をクリックします。
 7. 【ハードウェアの更新ウィザード】の画面が開き、“ハードウェア更新ウィザードの開始”と表示されるので、【一覧または特定の指定場所からインストールする】を選択し、【次へ】をクリックします。
 8. 【検索しないでインストールするドライバを選択する】を選択し、【次へ】をクリックします。
 9. 【ディスク使用】をクリックします。
 10. 【フロッピーディスクからのインストール】の画面が表示されるので、ユーティリティーディスクを入れて、【参照】をクリックします。
 11. 【ファイルの場所】でドライブを指定して“INF¥2080UX+”のフォルダを選択し【開く】をクリックすると、【フロッピーディスクからのインストール】のウィンドウに戻るので【OK】をクリックします。
 12. 【ハードウェア更新のウィザード】の画面が表示されるので、ウィンドウ内の“NEC MultiSync LCD2080UX+”を選択し、【次へ】をクリックします。
 13. 【ハードウェアのインストール】のウィンドウが表示されますが、そのまま【続行】をクリックします。
 14. “ハードウェア更新のウィザードの完了”と表示されるので、【完了】をクリックします。
 15. 【閉じる】をクリックします。次に、【モニタ】と表示されたタグにて【適用】、【OK】の順にクリックします。
 16. 【画面のプロパティ】のウィンドウ内の【OK】をクリックします。
- ※ NL2080UXP.icm は、アプリケーションソフトウェアがカラーマッチングに対応している場合のみ有効となります。又、この時、ディスプレイ側は、色調補正機能を“NATIVE”に設定して、ご使用ください。

< Windows NT® をご使用のお客様へ >

Windows NT®には Windows® 95/98 のようなディスプレイごとの設定機能がありません。従って上記ファイル (Windows® 95、Windows® 98 対応設定ファイル) を使用しても Windows NT®にはインストールできませんのでご了承のほどお願いいたします。なお、Windows NT®上で表示される「ディスプレイアダプター」とはコンピューターに搭載されているグラフィックボードを意味します。

お知らせ コンピューターによっては、名称・操作方法が一部異なる場合があります。詳しくはコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

7 困ったとき

※ 故障かな？と思ったら…

このようなときは、チェックしてください。

画面上に黒点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある！

液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。

画面を切り換えても前の画面の像が薄く残っている！

長時間同じ静止画面を表示すると、このような残像という現象が起こることがあります。電源を切るか変化する画面を表示していれば像は1日程度で自然に消えます。

表示色がおかしい！

「カラー調節」を選択しお好みで色の割合を調節していただくか、またはRESETボタンで工場設定に戻してください。(P12)

画面に「NO SIGNAL」が表示された！



- (1) 信号ケーブルをコンピューターのコネクターに正しく接続してください。
- (2) 信号ケーブルが断線していないか確認してください。
- (3) コンピューターの電源が切れていないか確認してください。
- (4) コンピューターのパワーマネージメント機能が作動していないか確認してください。
(マウスを動かすかキーボードのキーを押してください)
- (5) DVI SELECTION が正しく設定されているか確認してください。
(P12,16)

おしらせ

コンピューターによっては、解像度や入力周波数を変更しても正規の信号がすぐに出力されないため、上のような注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば、入力信号は適正です。
アップルコンピュータ社 Power Mac シリーズ等で採用されている ADC 端子を装備したコンピューターを DVI 変換アダプターを使用して接続する場合は、DVI SELECTION を DIGITAL に設定してください。

画面に「OUT OF RANGE」が表示された！



本機に適切な信号が入力されているか確認してください。(P13)
入力周波数またはコンピューターの解像度を変更してください。

おしらせ

コンピューターによっては電源を入れても正規の信号がすぐに出力されないため左のような注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば入力信号の周波数は適正です。

画面に「RESOLUTION NOTIFIER」が表示された！



コンピューター本体の解像度を 1600 × 1200 にしてください。
そのままの解像度をお使いでこれを表示させたくない場合は、OSD メニューの [] キーで RESOLUTION NOTIFIER をオフ（非表示）に設定してください。(P12)

画面がちらつく！

- (1) 画面調節の位相を調節してください。(P12)
- (2) 分配器を使用している場合は、分配器を中継せず、コンピューターと直に接続してください。
- (3) 信号ケーブルをコンピューターのコネクターに正しく接続してください。

表示がおかしい！

次のような状態は、本液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。

- ・表示内容によっては、画面表示の明るさにムラが生じることがあります。
- ・表示内容によっては、画面に薄い縦縞の陰が見えることがあります。
- ・細かい模様を表示すると、表示にちらつきやモアレを生じることがあります。
- ・1600 × 1200 以外の解像度の画像を表示すると画像の線の太さなどがぼやける場合があります。
- ・表示エリアが画面いっぱいでない場合、長時間（約30分以上）表示すると表示エリア外の非表示部分に残像が生じることがあります。
- ・視野角（画面を見る角度）によっては、色相の変化が大きくなります。
- ・液晶パネルは蛍光灯を使用しているため、使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。また周囲の温度によっては画面の表示状態に影響を受けることがあります。

おしらせ 残像について

残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象です。残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えるようにしてください。

画面に何も映らない！

●電源ランプが点灯しない

- (1) 電源スイッチを入れてください。
- (2) 電源コードを正しく接続してください。
- (3) 電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。
- (4) 電源コードをコンピューターの本体のコンセントに接続している場合は、コンピューターの電源を入れてください。
- (5) 主電源スイッチがONであることを確認してください。(P6)

●電源ランプが緑色に点灯している

- (1) OSD画面で「コントラスト」および「ブライツネス」を調節してください（OSD画面が表示されれば本機は正常です）。(P12)
- (2) コンピューターとの接続を確認してください。

●電源ランプが橙色に点灯している

- (1) パワーマネジメント機能が作動していると画面が表示されません。キーボードの適当なキーを押すかマウスを動かしてください。(P14)
- (2) 信号ケーブルを正しく接続してください。
- (3) 変換アダプターを使用している場合は、変換アダプターを正しく接続してください。
- (4) コンピューターの電源が入っているか確認してください。

画面が暗くなった、ちらつく、表示しなくなった！

液晶ディスプレイに使用している蛍光管（バックライト）には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、表示しなくなった場合は新しい液晶パネルとの交換が必要です。販売店または別紙「NEC サービス窓口一覧表」へ記載されているNEC フィールディング株式会社にご相談ください。

角度調節（チルト）できない！

スタンドを時計方向に90°回転させてください。スタンドを一度取り外した場合は、取り付け方法を参照して正しい位置にスタンドが取り付けられているかを確認してください。

※ 保証とアフターサービス

- この商品には保証書を添付しています。
保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのと、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店または別紙「NEC サービス窓口一覧表」へ記載されているNEC フィールディング株式会社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店か、別紙「NEC サービス窓口一覧表」へ記載されているNEC フィールディング株式会社へご相談ください。

アフターサービスを依頼される場合はつぎの内容をご連絡ください。

- お名前
- ご住所（付近の目標など）
- 電話番号
- 品名：マルチシンク液晶ディスプレイ
- 形名：LCD2080UX+
- 製造番号（本機背面のラベルに記載）
- 故障の症状、状況など（できるだけ詳しく）
- 購入年月日または使用年数

※ 本機を廃棄するには（リサイクルに関する情報）

当社は環境保護に強く関わっていきます。環境に対する影響を最小限にするために、リサイクルシステムを会社の最重要課題の一つとして考えております。また、環境に優しい商品の開発と常に最新のISOやTCOの標準に従って行動するよう努力しています。当社の使用済みディスプレイのリサイクルシステムの詳細については当社インターネットホームページをご覧ください。

<http://www.nmv.co.jp/environment>

なお、資源有効利用促進法に基づく当社の使用済みディスプレイのリサイクルのお申し込みは下記へお願いします。

情報機器リサイクルセンター	
家庭系(個人ユーザー様)の窓口	事業系(法人ユーザー様)の窓口
TEL 03-5821-2778 URL http://www.pc-eco.jp	TEL 03-5821-2739 URL http://www.diarcs.com
受付時間 土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:00 また、これ以外の所定の休日につきましても休ませていただきますので、ご容赦願います。	

8 付録

※仕様

形名	LCD2080UX+ (L202EV)		
サイズ (表示サイズ)	20.1型 (51.0cm)		
有効表示領域	408.0×306.0mm		
表示画素数	1600×1200		
画素ピッチ	0.255mm		
表示色	約1677万色		
視野角 (標準値)*	左右176°、上下176°		
輝度 (標準値)	250cd/m ²		
コントラスト比 (標準値)	400:1		
応答速度	16ms		
PC入力	水平周波数	31.5~91.1kHz	
	垂直周波数	50~85Hz	
	ビデオ信号	デジタルRGB、アナログRGB	
	同期信号	セパレート同期信号 (TTL)、コンポジット同期信号 (TTL)、シンクオングリーン	
	信号入力コネクタ	DVI-I (INPUT1)、ミニD-SUB15ピン/DVI-D (INPUT2)	
適合規格等	パワーセーブ	国際エネルギースタープログラム	
	安全	UL60950/c-UL	
	不要輻射	VCCI-B、家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン、低周波電磁界ガイドライン	
	プラグ & プレイ	VESA DDC2B	
使用環境条件	温度	5~35℃	
	湿度	30~80% (結露の無いこと)	
	保管環境条件	温度	-10~60℃
		湿度	10~85% (結露の無いこと)
電源	電源入力	AC100-240V 50/60Hz	
	消費電力	標準	54W
		パワーセーブ時	1W 以下
	電源プラグ	IECプラグ2P アースリード付	
質量	約10.5kg (スタンドなし 約7kg)		
梱包状態 (質量/寸法)	約13.5kg/幅574×高さ515×奥行300mm		
チルト角度/スイーベル角度	上25°、下5°/340°		
外形寸法			

【ミニ解説】※視野角:白と黒のコントラスト比が10以上で表示できる角度を示します。

※アドバンスメニュー

この機能は、本機と周辺装置との接続に対して十分な知識をお持ちの方がより細かい調節をするためのものです。

- ① 電源切の状態から SELECT/1↔2 ボタンを押しながら、電源スイッチで電源入にします。
- ② 画面が表示されたら（約 1 秒）、SELECT/1↔2 ボタンを離します。
- ③ CONTROL 「<」「>」 ボタンで TAG を選択します。

TAG 1	BRIGHTNESS	画面の明るさを調節します。																										
	CONTRAST	コントラストを調節します。																										
	AUTO CONTRAST (アナログ入力時のみ)	コントラストを自動調節します。白のある画像を表示してください。																										
	AUTO BRIGHTNESS	画面表示に白い部分が多くなると自動的に輝度を下げ、まぶしさを低減させる機能です。																										
TAG 2	R-H, POSITION (アナログ入力時のみ)	赤のみの画像位置調節																										
	G-H, POSITION (アナログ入力時のみ)	緑のみの画像位置調節																										
	B-H, POSITION (アナログ入力時のみ)	青のみの画像位置調節																										
	R-SHARPNESS (アナログ入力時のみ)	赤のみの画像鮮鋭度調節																										
	G-SHARPNESS (アナログ入力時のみ)	緑のみの画像鮮鋭度調節																										
	B-SHARPNESS (アナログ入力時のみ)	青のみの画像鮮鋭度調節																										
TAG 3	SIGNAL (アナログ入力時のみ)	<p>本機が信号変化を検出したときに自動的に動作させる自動調節のレベルを設定します。 800×600以上の解像度で自動調節機能（P15）が実行されます。 パワーセーブモードからの復帰時に自動調節を行いたくない場合には、OFFにしてください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">入力信号</th> <th colspan="2">新規信号</th> <th colspan="2">既存信号</th> </tr> <tr> <th>水平サイズ/位相/表示位置</th> <th>コントラスト</th> <th>水平サイズ/位相/表示位置</th> <th>コントラスト</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>OFF</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>SIMPLE</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○*1</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>FULL</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○*1</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1：1秒以上水平同期信号が途切れた場合には自動調節は動きません。</p>			入力信号	新規信号		既存信号		水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト	水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト	OFF	○	×	×	×	SIMPLE	○	×	○*1	×	FULL	○	○	○*1	○
	入力信号	新規信号		既存信号																								
水平サイズ/位相/表示位置		コントラスト	水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト																								
OFF	○	×	×	×																								
SIMPLE	○	×	○*1	×																								
FULL	○	○	○*1	○																								
AUTO SW (アナログ入力時のみ)	<p>OSD上からAUTO ADJUSTを行う際の自動調節のレベルを設定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>水平サイズ/位相/表示位置</th> <th>コントラスト</th> <th>詳細設定(ロングケーブル補正機能 P16)*2</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SIMPLE</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>1.5秒</td> </tr> <tr> <td>FULL</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>2秒</td> </tr> <tr> <td>DETAIL</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>10~20秒</td> </tr> </tbody> </table> <p>*2：黒レベルの調節、RGB遅延補正、RGBシャープネス</p>				水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト	詳細設定(ロングケーブル補正機能 P16)*2	時間	SIMPLE	○	×	×	1.5秒	FULL	○	○	×	2秒	DETAIL	○	○	○	10~20秒					
	水平サイズ/位相/表示位置	コントラスト	詳細設定(ロングケーブル補正機能 P16)*2	時間																								
SIMPLE	○	×	×	1.5秒																								
FULL	○	○	×	2秒																								
DETAIL	○	○	○	10~20秒																								
TAG 4	AUTO (アナログ入力時のみ)	左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズ、位相を自動調節します。																										
	H. POSITION	左右方向の表示位置を調節します。																										
	V. POSITION	上下方向の表示位置を調節します。																										
	H. SIZE (アナログ入力時のみ)	画面に縦縞が現われるときや左右の画面サイズがあっていないときに調節します。																										
	FINE (アナログ入力時のみ)	画面に横方向のノイズが表示されるときに調節します。また、文字がにじんだり、輪郭がはっきりしないときに使用します。																										

TAG 5	BLACK LEVEL (アナログ入力時のみ)	黒レベルの調節をおこないます。 MANUALでは手動調節をおこないます。画面の暗い部分に注目して調節をおこなってください。 AUTOでは自動調節をおこないます。表示内に黒が64ドット以上連続してあるようしてから調節をおこなってください。
TAG 6	COLOR CONTROL	お好みに応じて画面の色合いを調節することができます。 ● sRGB ディスプレイごとの色合いの差を小さくするために定められた、色再現国際規格sRGBに対応した色で表現します。(調節できません) ● カスタム (1,2,3,5) 次の調節ができます。 1. 色温度 白色の色温度を調節します。(5000K ~ 9600K) 5000K (一側) にいくほど赤っぽく、9600K (+側) にいくほど青っぽくなります。 2. カラーコントロール 次のそれぞれの色について色合いが調節できます。 R : 赤色、Y : 黄色、G : 緑色、C : 水色、B : 青色、M : 紫色 +または-ボタンを押すとレベルバーの左端または右端の色へ近づいていきます。 また「S:彩度」を選択すると、画面の色の濃さを調節できます。 3. カラーリセット RESET を押せば①②で調節した値が、工場設定に戻ります。 ● N (NATIVE) 液晶パネル本来の色合いで表示します。(調節できません。)
TAG 7	SHARPNESS	画面のシャープさを設定します。
	EXPANSION MODE	画面の拡大方法を設定します。
	VIDEO DETECT	2つのコンピューターが接続されているときにビデオ信号の切替方法を選択します。
	DVI SELECTION	DVI-I コネクタ (入力1) の入力モードを変更します。
	OFF TIMER	設定された時間後に、自動的に電源が切れます。
	LANGUAGE	OSDメニューの表示言語を切り替えます。
	OSD POSITION	OSDメニューの位置を調節します。
	OSD TURN OFF	OSDメニューが自動的に消えるまでの時間を設定します。
	OSD LOCK OUT	誤って調節してしまうことを防ぐためのOSDメニュー操作禁止を設定、解除できます。OSDロック状態でも、コントラストとブライトネスは調節可能です。
	OSD ROTATION	OSDメニューの表示が90° 回転して表示されます。
	RESOLUTION NOTIFIER	最適の解像度以外の信号を入力している場合、推奨信号の案内画面を表示するかしないかを切り替えます。
	FACTORY PRESET	ブライトネス、コントラスト、オートブライトネス、画面調節、カラー調節、SHARPNESS、EXPANSION MODE、OFF TIMER、OSD位置、OSDオートオフ、表示モードを出荷時の状態に戻します。
TAG 8	VIDEO BAND WIDTH (アナログ入力時のみ)	PCからの不要なノイズが画面に現れるようなとき使用します。数字が小さくなるほど、効果が強くなります。 "+" または "-" で調節してください。
	SYNC THRESHOLD (アナログ入力時のみ)	同期信号のスライスレベルを調節します。 "SELECT" を押してから、"<" または ">" で同期の種類を選択してください。 SEP./COMP. : 同期信号が、セパレートまたはコンポジットのとき、スレッショルドを変えることにより、画面のノイズが減少する場合があります。変更後はAUTO調節で確認してください。 SYNC ON GREEN : シンクオングリーンから同期を分離するときのスライスレベルを調節します。画面が乱れる場合、一番安定となるところに"+" または "-" で調節してください。
	SOG CORRECTION (SOG入力時のみ)	SOG (シンクオングリーン) の同期波形を補正します。 OFF : 入力された同期信号をそのまま使用します。 AUTO : ディスプレイが入力信号の劣化具合をみて、劣化した信号では同期信号を補正し、劣化していない信号はそのまま使用します。 ON : 常に同期信号を補正します。
TAG 9	DISPLAY MODE	入力している信号の情報を表示します。ディスプレイが判別を間違えた時、コンピューターの解像度にあわせられます。
	MONITOR INFO.	MODELとSERIAL NUMBERを表示します。

※市販のアームを取り付けるとき

本機には VESA® 規格に準拠した (100mm ピッチ) 市販のアームを取り付けることができます。

お願い

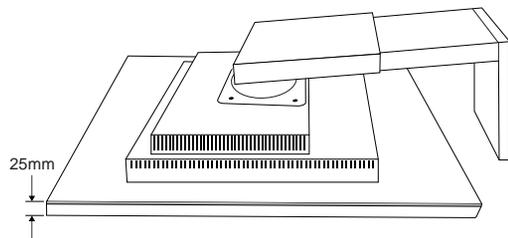
- アームは本機を支えるのに十分なものを選んでください。(本機のディスプレイ部の質量は 7kg です。)

アームを取り付ける際は、下記要領で取り付けてください。

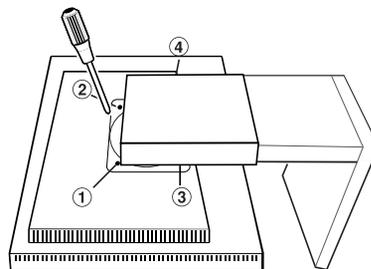
- ① 信号ケーブル、電源ケーブルを取り外します。
- ② 液晶パネルを一番高い位置までスライドし、固定します。(P6)

チルトスタンドの取り外し方

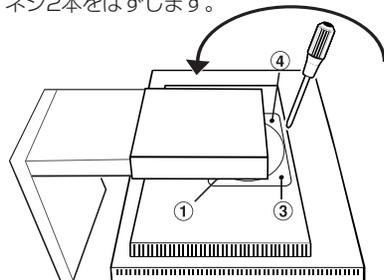
- (1) スタンドと床が平行になるように 25mm 程度の柔らかい布を敷き、液晶パネルを下向きにして置きます。



- (2) スタンドを取り付けている上側のネジ2本を、取り外します。



- (3) スタンドを反時計まわりに 180° 回転させます。下側のネジ2本をはずします。



お願い

- スタンドを取り付ける場合は、下側のネジ2本を取り付け、スタンドを反時計まわりに 180° 回転させ、上側のネジ2本を取り付けます。
- ネジを取り付ける際は付け忘れに注意し、すべてのネジをしっかりと取り付けてください。なお、スタンドの取り付けはお客様の責任においておこなうものとし、万一事故が発生した場合、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。
- スタンドの回転方向を誤ると、チルト機構や回転機能が正常に働かない場合があります。

アームの取り付け方

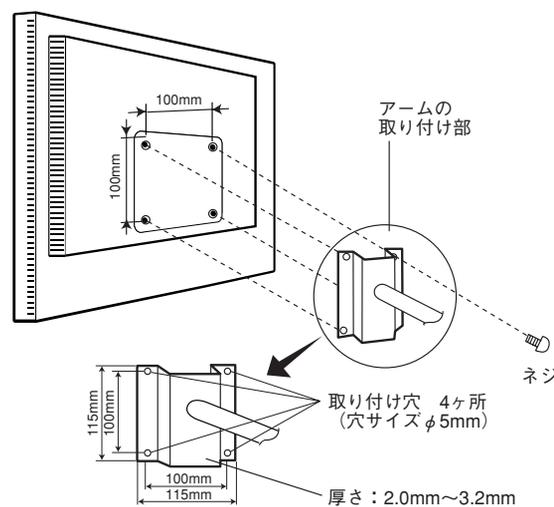
- (1) チルトスタンドの取り付けに使用していたネジを使って、下記仕様のアームを取り付けます。

取り付け可能アーム：
 取り付け部厚み 2.0mm ~ 3.2mm
 VESA® 規格準拠 (100mm 取り付けピッチ)

ネジゆるみ防止のためすべてのネジをしっかりと締めてください。(ただし、締め付けすぎるとネジがこわれることがあります。98 ~ 137N・cm が適切な締め付けトルクです。)

お願い

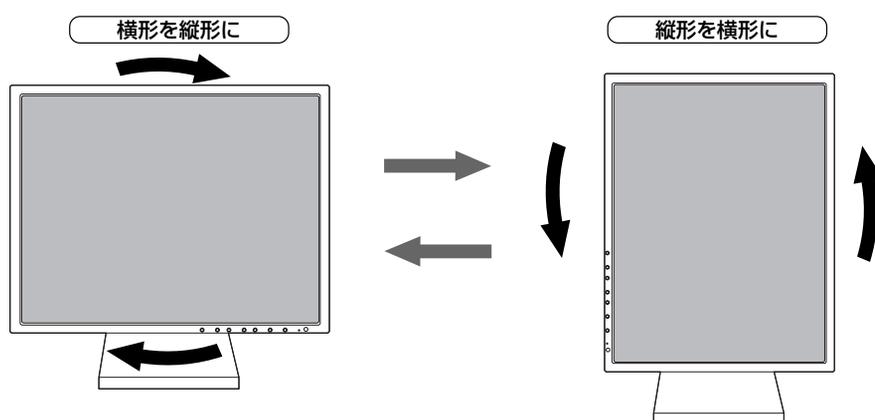
- 液晶ディスプレイを倒したまま固定できないときは、2人以上で取り付け作業をおこなってください。落下してけがの原因となります。
- 取り付け作業をおこなう前に、アームの取扱説明書を必ず読んでください。
- アームの取り付けはお客様の責任においておこなってください。万一事故が発生した場合でも、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。



※上記アームの取り付け部形状は参考例です。

※本体を縦形に回転する

- (1) 本体を一番高い位置までスライドし、固定します。(P6)
- (2) 本体の両端をしっかり持ち、縦形にする場合は時計回り、横形に戻す場合は反時計回りに回転します。



⚠注意

- 液晶パネルを回転する場合は、必ず液晶パネルを一番高い位置までスライドしてください。低い位置のまま回転すると、指を挟むなど、けがの原因になります。また、机にぶつけるなど、故障の原因になります。

お知らせ

- 液晶パネルを縦形にしても、映像は自動的に縦になりません。
- 縦形表示を実現するためには、縦形表示に対応しているグラフィックボードか、市販のアプリケーションソフトウェアが必要です。グラフィックボードやアプリケーションソフトウェアについては、お買い上げの販売店か、コンピューターメーカーまたはソフトウェアメーカーまでお問い合わせください。

お買い上げいただいた本商品はスウェーデンの労働団体(TCO)が定めた環境規格TCO '03 ガイドラインに適合しています。TCO '03 ガイドラインは、画面品質、環境保護、低周波漏洩電磁界、安全性、省電力、リサイクル性等、広い分野にわたって規定しています。以下の英文は、TCO が適合商品に英文で添付することを定めた文書で、TCO '03 ガイドラインの目的および要求事項の概要を記述しています。

TCO Development



Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

Some of the features of the TCO'03 Display requirements:

Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

Energy

- Energy-saving mode after a certain time – beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 001
- Restrictions on:
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

※ さくいん

A～Z

ADJUST ボタン	6
Apple Macintosh シリーズ	8
CONTROL ボタン	6
DDC™2B 規格	14
DOS/V 対応機	8
DPMS™	14
DVI SELECTION	12,16
EXIT ボタン	6
EXPANSION MODE	12,14
HOT KEY 機能	12,15
MONITOR INFO.	12
NEC サービス窓口一覧	7
NO SIGNAL	19
OFF TIMER	12
OFF TIMER 機能	12,15
OSD ROTATION	12
OSD 位置	12
OSD オートオフ	12
OSD 機能	12
OSD ロック	12,14
OUT OF RANGE	19
Plug & Play 機能	14
RESET ボタン	6
RESOLUTION NOTIFIER	12,19
SHARPNESS	12
SELECT/1↔2 ボタン	6
sRGB	12,15
VESA®	2,14,24
VIDEO DETECT	12,15
Windows®セットアップ	17

あ

アースリード線	10
アドバンスドメニュー	22
安全のために必ず守ること	3
位相	12
色温度	15
インフォメーション	12
応答速度	21
オートコントラスト	12
オートブライトネス機能	12,16
オールリセット	12

か

外形寸法	21
角度調節 (チルト) できない!	20
各部の名称	6
画素ピッチ	21
画面拡大機能	14
画面が暗くなった、ちらつく、表示しなくなった!	20
画面がちらつく!	19
画面上に黒点 (点灯しない点) や輝点 (点灯したままの点) が少数ある!	19
画面に何も映らない!	20
画面の調節	11
画面を切り換えても前の画面の像が薄く残っている!	19
カラー調節	12,15
ケーブルカバー	7
ケーブルカバーの取り付け	10
言語切替	12
工場プリセットタイミング	13
ご使用前に	2
困ったとき	19
コントラスト	12
コントラスト比	21

さ

色調補正機能	15
質量	21
自動画面表示	13
自動調節	11,12
自動入力選択機能	15
市販のアームを取り付けるとき	24
シャープネス機能	16
視野角	21
主電源スイッチ	6
仕様	21
使用環境条件	21
消費電力	21
信号ケーブル	7
信号ケーブルの接続	8
信号入力コネクタ	7,21
水平サイズ	12
スイーベル角度	21
スタンド	6
セットアップシート	7

た

タイミング	13
チルト角度	21
適合規格等	21
電源コード	7
電源スイッチ	6
電源入力コネクタ	7
電源の接続	10
電源プラグ	10,21
電源ランプ	6
同期信号	21
同期信号極性	13
盗難防止用ロック穴	7
特長	2

な

ノートタッチ オートアジャスト機能	15
-------------------	----

は

パワーマネージメント機能	14
ビデオ信号	21
表示がおかしい!	19
表示画素数	21
表示色がおかしい!	19
表示モード	12
付属品の確認	7
ブライトネス	12
保管環境条件	21
保証書	7,20
本体正面	6
本体背面	7
本体を縦形に回転する	25

ま

マニュアル調節	11
---------	----

や

有効表示領域	21
ユーザーメモリー機能	13
ユーティリティディスク	7,11,16,17,18

ら

ロングケーブル補正機能	16
-------------	----

NEC三菱電機ビジュアルシステムズ株式会社

本 社 〒108-0023 東京都港区芝浦4-13-23 (MS 芝浦ビル10F)

Printed in China
15502211